

ぺんぎん 8月 2026

毎日暑い日が続いていますが、ぺんぎんクラスのこども達は暑さに負けず、元気いっぱい夏ならではの遊びを満喫しています。

プールでは、コップやペットボトルに水をためたり、コップから別の容器に水を移したり、体に水をかけて冷たさや気持ちよさを味わったりしています。

泥・水遊びでは、ポンプからの水を浴びて大はしゃぎ！スプリンクラーの動きに目を輝かせたり、たらいにすっぽり入って気持ちよさそうに全身で楽しんでいます。



ペタペタ・ぬりぬり、金魚に色を塗ろう！

絵の具を使って、いろぬり遊びを楽しみました。

筆を上手にを使って絵の具を画用紙いっぱいに塗り広げていくこどもたち。「どこをぬろうかな？」「ここも塗っちゃおう」と、金魚があっという間に鮮やかなピンク色に染まっていきました。



夏野菜にチャレンジ

トマト、キュウリ、ピーマンに触れたり、食べたりしました。トマトは「おいしい」と野菜が苦手なこどももおかわりをしていました。キュウリは、「シャキシャキ」と食感を楽しみ、ピーマンは「にがーい」と正直リアクションもあり。「食」への興味がぐんと広がったこどもたちでした。



服の中に入れてたいんだ!!

ヴィジフル ペンギン

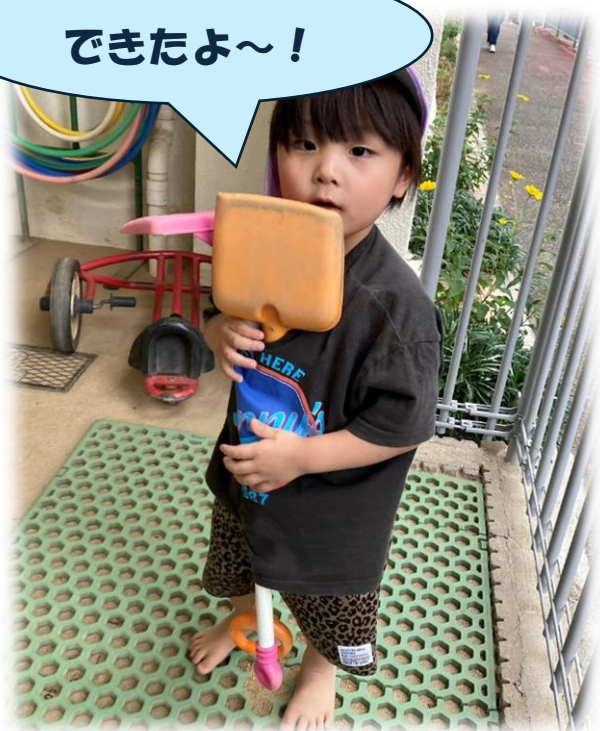
ある日、Iくんは、
赤ちゃん人形で遊んでいたのですが
突然、人形を服の中に入れていました！
Tシャツの首元をグイ〜と伸ばして
必死です！すごい集中力です！



そして、その日の夕方 今度は、
大きなシャベルを2本出し、座り込んで
Tシャツの首元からくぐらせて・・・
一人黙々と挑戦しています。
ようやく入れることが出来た後、
バランスを取りながら立ち上がり満足そうに
保育士の方を見てアピールしてきたのでした。



できたよ〜！



大人にしてみれば、Tシャツの中に入れる事って、
「何の意味があるの?」「服の首がのびるのにな〜」
なんて思うのですが・・・
「やってみたい」「どうなるんだろう?」
「どうしたらできるんだろう」と思った課題を、
自分なりに工夫し、やり遂げることは、とても貴重な
経験なのかもしれません。
コスパ、タイパと 世知辛い世の中ですが、
「無駄なことにこそ 価値がある」と思うのです。
この時期にいっぱい、無駄なことや面白そうなことを
満足するまで楽しめるといいですね！

かめ 8月

梅雨が明けて暑さが増し、セミの声も活発になり、一気に真夏になったような7月は水を使った遊びをたくさんしました。やはり水を触ると気持ち良いようで、バケツやタライに手を入れてバシャバシャと楽しむ姿が多く見られました。8月もまだまだ暑い日が続きます。水だけでなく泡や色水、氷を使った遊びも取り入れて夏ならではの遊びを楽しめたらと思っています。



水を怖がる事なく、みんなジャブジャブと触って水の気持ち良さを味わっています！ガチャポンプやスプリンクラーから水が出てくると「おー！」と声を出して喜ぶ姿もありました♪



笹飾りを見ながら歌をうたって七夕の雰囲気を感じました☆

ダンゴ虫に慣れてきてツンツンとしたり手に乗せてみたり！



幼児さんが園庭で育てているミニトマトとピーマンの収穫をかめさんもさせてもらいました。じっくり見たり触ったり食べてみたり。パクっと食べる子もいれば、べーっと出しちゃう子も…反応は様々でした！



お友だちと同じ空間で遊ぶ姿が多くなった最近。玩具の取り合い等のトラブルもありますが、“一緒にいる”時間もふえてきています♪



小さなパパ?!

Sくんは人形遊びが大好き！お家にいる時も人形遊びが好きなのだそうです。
抱っこしてユラユラとあやしたり、布団をかけて寝かせてみたりしてお世話をするのに忙しそうです!!



ん〜ん〜♪

ねんね〜

子守唄を唄ってあげていたり
布団をそーっとかけてあげたりして、
優しい姿がみられました♡



別の日には、遊んであげている姿もありました!!
上手に車に乗せたりマットの上を歩かせたりしていますね!!



ばーばー



とんとん

こどもがお世話遊びとして、寝かせたりごはんを食べさせたりする仕草はよく見かけますが、おもちゃを使って遊んであげている姿を見かけるのは少ないように感じます。
それだけにこのようなSくんの姿があったのは、自分が遊ぶ事も大好きなのだと思いますしお家の方や先生たちに遊んでもらう事も大好きだからこそ、こういった姿がみられたのかなと思いました。こどもとの関わり方がこういう風に見えてくる事もあり、改めてたくさん一緒に遊んで楽しんでいきたいなと思いました。

いないいないばあっ！～コミュニケーションのはじまり～

赤ちゃんが大好きな「いないいないばあ」。顔が見えたり隠れたりする楽しさだけではなく、保育者とのやりとりを通して「人と関わるって楽しい！」という気持ちを育む大切な遊びです。

S ちゃんは、保育者が「いないいない・・・」と声をかけると、期待した表情で待ち、「ばあ！」でにっこり笑顔を見せてくれます。最近では、自分で顔を隠したり、おもちゃや棚、様々な物を使って「ばあ」を楽しむ姿も見られるようになりました。



保「いないいない」



「いないいないばあ」は、①相手の顔を見つめる②「次はどうなるかな？」と期待する③笑顔を共有する というやりとりを繰り返しながら、人と気持ちを通わせる楽しさを感じられる遊びです。笑顔や視線、声のやりとりを重ねる事でコミュニケーションの土台が少しずつ育っていきます。S ちゃんも今まさにコミュニケーションの土台を育てている真っ最中です。家庭、保育園で目を合わせながら関わる事を心がけていけたらと思います。